

聖和小学校区

保護者の皆様・見守り活動の皆様

夢洲カジノを止める大阪府民の会 <https://vosakaf.net/>

〒536-0008 大阪市城東区関目6丁目4番2-103

山川よしやす(事務局長)電話:090-8536-3170

TEL・FAX:06-6936-3073

メール: stop-casino@vosakaf.net

天王寺区 聖和小学校区在住 ○○○○

日々子ども見守り活動に心から感謝と敬意を表します。

私たちは大阪府下の各市町村で「夢洲カジノ万博の開催中止」を求めて活動している市民団体のネットワークです。

詳しくは、別紙の「当会の紹介」をご覧くださいませようお願いします。

大阪府教育庁が大阪府下の小学生～高校生を校外学習として招待する事業を進めています。私たちは本年4月から5月の間に、大阪府下のすべての小学校・中学校・特別支援学校・高校・専修学校・インターナショナル校の校長先生、保護者の皆様(PTA会長)に夢洲の情報提供を行いました。

最近のマスコミ報道で、メタンガス爆発などの情報が知らされるようになってきました。

以下に述べますように、万博開催地の夢洲は災害が起きやすい場所であり、災害対策が不十分なことが、よりはっきりしてきました。万博開催地の夢洲は集客施設をつくってはいけない場所であり、子どもたちを行かせることに強く危惧しています。

<有害物質が埋まる夢洲>

夢洲はごみの最終処分場として作られた人工島です。有害物質を含む川底の泥や建設残土、産業廃棄物などが埋まっています。

子どもたちがバスで来場する駐車場は、有害物質 PCB の袋 1 万袋の上を土で覆い、コンクリートで固めてつくる計画です。(別紙の夢洲地図をご覧ください)

そこに子どもたちは降り立つこととなります。子どもたちの健康被害が心配です。駐車場以外にも土壌調査がされていないので、どこにどんな有害物資が埋まっているのかもわかりません。そんな場所で子どもたちは行動することになるのです。

<災害対策が不十分>

万博の開催期間は、梅雨や台風による自然災害の多い時期です。夢洲は大阪湾上に位置し、災害を受けやすい地理的条件です。南海トラフ地震の発生予測は 10 年以内 30%、30 年以内 70~80%とされています。大きな地震が来れば、津波や液状化などによる甚大な被害が予想されます。

自然災害が起きたときの避難はうまくいくのでしょうか。夢洲には避難路が 2 ルート(橋とトンネル)しかありません。一日あたり約 15 万人の入場者予測ですが、とても 2 ルートだけでの避難は不可能ですし、今まで橋は強風で、トンネルは冠水で通行不能になっています。橋やトンネルが使えないと生活物資が途絶える文字通りの孤島になってしまいます。

子どもたちの命と健康を守るために、保護者の皆様や地域で子ども達を見守っておられる皆様には、夢洲万博への遠足等について十分ご検討いただきますようお願いいたします。